

# nav-u

地図更新ディスク  
for **NV-U2**

NVD-U21J

## ご注意

下記のDVD-IDは地図更新に必要なライセンスコードを発行する際に使用します。大切に保管してください。

DVD-ID (アルファベット大文字のみ)

# ソフトウェア使用許諾

以下では、弊社製パーソナルナビゲーションシステム（型名：NV-U2）用ソフトウェアの使用許諾に関する条件を定めております。

当該パーソナルナビゲーションシステムを使用する前に以下をご一読願います。尚、お客様が当該パーソナルナビゲーションシステムを使用した時点で、お客様が以下の条件に同意したものとみなします。

## ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様（以下「使用者」といいます）と弊社（以下「ソニー」といいます）との間での許諾ソフトウェアの使用権の許諾に関して合意するものです。尚、「許諾ソフトウェア」とは、ソニー製パーソナルナビゲーションシステム（型名：NV-U2、以下総称して「本製品」といいます）用に、本製品とともに、またはCD-ROM、オンラインのアップデートやアップグレードとしてお客様に提供されるソフトウェアで、「GNU General Public License」（<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>）又は「GNU Lesser General Public License」（<http://www.gnu.org/licenses/lgpl.html>）が適用されるソフトウェアを除いたもの（以下「許諾ソフトウェア」といいます）を意味します。

### 第1条（総則）

ソニーは、許諾ソフトウェアの日本国内における非独占的かつ譲渡不能な使用権を使用者に許諾します。

### 第2条（使用権）

1. 本契約によって生ずる許諾ソフトウェアの使用権とは、本製品を使用する目的で、許諾ソフトウェア1部を本製品とともに、または特定の一台のパーソナルコンピュータにおいてのみ、使用者が許諾ソフトウェアを使用する権利をいいます。
2. 使用者は、許諾ソフトウェアおよび関連書類の一部もしくは全部を複製、複写もしくは修正、追加等の変更をすることができません。
3. 許諾ソフトウェアの使用は私的目的に限定されるものとし、許諾ソフトウェアを営利目的を含むいかなる目的でも使用または頒布する事はできません。
4. 使用者は、許諾ソフトウェアを取扱説明書またはヘルプファイルに記載の使用方法に沿って使用するものとし、許諾ソフトウェアの全部または一部を用いて著作権法等の法規に違反するデータの使用、複製を行ってはならないものとし、また、ネットワーク接続を用いて、使用者以外の第三者にこれを使用させることは許されていません。

### 第3条（許諾条件）

1. 使用者は、本製品および許諾ソフトウェアの全て（その複製、関連資料、アップデート版、アップグレード版を含む）を譲渡し、自らの手元に一切の複製物を残さないことを条件に、前条に規定する使用権を第三者に譲渡することができるものとします。
2. 使用者は、許諾ソフトウェアを日本国外に輸出又は移送してはならないものとします。
3. 使用者は許諾ソフトウェアに関し逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。

### 第4条（許諾ソフトウェアの権利）

許諾ソフトウェアおよびその関連書類に関する著作権等一切の権利は、ソニーまたはソニーが許諾ソフトウェアの使用、再許諾を許諾された原権利者（以下原権利者として）に帰属するものとし、使用者は許諾ソフトウェアおよびその関連書類に関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

#### 第5条（ソニーの免責）

ソニーは、使用者が本契約に基づき許諾された使用権を行使することにより生じた使用者もしくは第三者の損害に関していかなる責任も負わないものとします。但し、これを制限する別途法律の定めがある場合はこの限りではありません。

#### 第6条（第三者に対する責任）

使用者が許諾ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争を生じたときは、使用者自身が自らの費用で解決するものとし、ソニーおよび原権利者に一切の迷惑をかけないものとします。

#### 第7条（秘密保持）

使用者は、本契約により提供される許諾ソフトウェア、その関連書類等の情報および本契約の内容のうち公然と知られていないものについて秘密を保持するものとし、ソニーの承諾を得ることなく第三者に開示または漏洩しないものとします。

#### 第8条（契約の解除）

ソニーは、使用者において次の各号の一に該当する事由があるときは、直ちに本契約を解除し、またはそれによって蒙った損害の賠償を使用者に対し請求できるものとします。

- (1) 本契約に定める条項に違反したとき
- (2) 差押、仮差押、仮処分その他強制執行の申立を受けたとき

#### 第9条（許諾ソフトウェアの廃棄）

前条の規定により本契約が終了した場合、使用者は契約の終了した日から2週間以内に許諾ソフトウェア、関連書類およびその複製物を廃棄するものとし、その旨を証明する文書をソニーに差し入れするものとします。

#### 第10条（著作権保護）

使用者は許諾ソフトウェアの使用に際し、著作権法及びそれに関連する法律に従うものとします。

#### 第11条（その他）

1. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。
2. 本契約終了後も、第4条、第5条、第6条、第7条、第9条、第11条は有効に存続するものとします。
3. 本契約の一部が法律によって無効となった場合でも、当該条項以外は有効に存続するものとします。
4. 本契約に定めなき事項もしくは本契約の解釈に疑義を生じた場合には、ソニー、使用者は誠意をもって協議し、解決するものとします。

本製品には以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれています。

busybox, dosfstools, e2fsprogs, gcc(libgcc), glibc, GnuPG, libiconv, Linux Kernel, mplayer, procps, util-linux

お客様はGPL/LGPLの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。本製品で使用しているGPL/LGPL適用ソースコードを希望されるお客様は、以下のWebサイトへアクセスし、入手してください。

<http://www.sony.jp/products/me/>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

GPL、LGPLおよび使用している上記ソフトウェアの著作権に関する必要事項については、本ディスクの「License」フォルダー内のファイルをご覧ください。

# 株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

## 安全上のご注意（交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください）

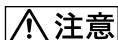
本書には、お使いになるかたや他の人への危害と財物の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。



**警告**

「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



**注意**

「軽傷を負うおそれや、または他の財物への損害のおそれがある内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。



禁止

「してはいけない内容」を示しています。



指示

「しなければならない内容」を示しています。



**警告**



禁止

運転者は、走行中に操作をしないでください。  
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。



指示

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。  
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。



禁止

運転中は、画面を注視しないでください。  
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。



指示

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。  
本ソフトウェアに収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。



指示

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



禁止

本ソフトウェアを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

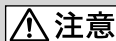
本ソフトウェアにはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。



禁止

本ソフトウェアをオーディオ用プレーヤー、映像用DVDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。

大音響により耳に傷害を被ったり、驚いて交通事故を招いたりするおそれがあります。また、スピーカーを破損するおそれがあります。



注意



禁止

ひび割れや変形または接着剤を使って補修したDVD-ROMは、絶対に使用しないでください。

DVDドライブ等が破損したり、破片等が飛散したりして、ケガをするおそれがあります。



禁止

DVD-ROMのケースの上に重い物を置いたり、落としたりしないでください。DVD-ROMやケースが破損し、ケガをするおそれがあります。

# 目次

本書について .....	7
本ディスクについて .....	7
お使いになる前に .....	8
<b>1</b> nav-u ツール (PCアプリケーション) を インストール／更新する .....	9
<b>2</b> 地図データとファームウェアを更新する.....	10
地図ソフトについて .....	14

## 本書について

- 本書は、地図更新ディスクNVD-U21Jの説明書です。
- 本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。

## 本ディスクについて

本ディスクは、NV-U2の地図データを更新するためのものです。

### 本ディスクの内容

本ディスクには、以下のフォルダー構成でデータが収録されています。

フォルダー名	収録データ	説明
<b>PCApp</b>	nav-u ツール (PCアプリケーション)	nav-u ツール (PCアプリケーション) をインストール/更新するためのデータです。
<b>PCApp_Manual</b>	「取扱説明書 (PCアプリケーション)」 (PDF)	nav-u ツール (PCアプリケーション) について詳しくは、このPDFをご覧ください。
<b>Map</b>	地図データ	“nav-u” 本体の地図を更新するためのデータです。
<b>Firmware</b>	ファームウェアバージョン3.00	“nav-u” 本体のファームウェアを更新するためのデータです。
<b>Firmware_Manual</b>	「NV-U2ファームウェアバージョン3.00 操作ガイド」 (PDF)	地図データとファームウェア更新すると、操作のしかたが一部変更になります。更新内容や“nav-u” 本体の操作について詳しくは、このPDFをご覧ください。
<b>License</b>	「GNU GPL/LGPL 適用ソフトウェアなどに関するお知らせ」 (PDF)	ソフトウェアに関するお知らせです。

PDFを読むには、Adobe Readerが必要です。お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社ホームページより最新のAdobe Readerを入手し、インストールしてください。

# お使いになる前に

本ディスクを使って“nav-u”本体の地図データを正しく更新するには、以下の操作が必要です。必ず順番どおりに、続けて操作してください。

## ❶ nav-u ツール (PCアプリケーション) をインストール／更新する

## ❷ 地図データとファームウェアを更新する

### 重要なご注意

地図データを更新した後、必ず“nav-u”本体のファームウェアを更新してください。ファームウェアを更新しないと、正しく動作しません。

- ファームウェアの更新時に、まれに登録済みのマークが消失したり変更されたりすることがあります。ファームウェアを更新する前に、“nav-u”本体で登録したマークをパソコンに転送しておくことをおすすめします。転送方法について詳しくは、「取扱説明書 (PCアプリケーション)」(PDF) をご覧ください。説明書を見るには、本ディスクの「PCApp\_Manual」フォルダー内のファイルをダブルクリックします。
- 本ディスクをお使いになるには、以下の環境が必要です。
  - － DVD-ROMの読み込みが可能なDVDドライブ付きのパソコン
  - － パソコン内のハードディスクの空き容量が2GB以上あること
  - － インターネットに接続できること
  - － “nav-u”本体に付属のUSBケーブル



# 1 nav-u ツール (PCアプリケーション) をインストール／更新する

nav-u ツール (PCアプリケーション) をインストール／更新するときは、Administrator 権限、またはコンピュータの管理者でログオンしてください。

1 本ディスクをパソコンのDVDドライブに入れる。

2 「マイコンピュータ」を開く。

3 本ディスクが挿入されているドライブを開く。

4 「PCApp」フォルダーを開き、インストールファイルをダブルクリックする。

インストール画面が表示されます。

画面の指示に従って進んでください。

5 「完了」をクリックする。

nav-u ツール (PCアプリケーション) のインストール／更新が完了します。

nav-u ツール (PCアプリケーション) について詳しくは、「取扱説明書 (PCアプリケーション)」(PDF) をご覧ください。説明書を見るには、本ディスクの「PCApp\_Manual」フォルダー内のファイルをダブルクリックします。

## ご注意

- インストール中は他のアプリケーションを終了してください。
- インストール中はパソコンの電源を切ったり、リセットしないでください。

## 2 地図データとファームウェアを更新する

### 1 地図データを更新する

地図データを更新する前に、以下のことを確認してください。

- nav-u ツール (PCアプリケーション) をインストール／更新した。
- インターネットに接続している。
- 本ディスクをパソコンのDVDドライブに入れている。

1 “nav-u” 本体とパソコンをUSBケーブルで接続し、“nav-u” 本体の電源を入れる。

2 nav-u ツール (PCアプリケーション) を起動する。

バックアップの確認画面が表示された場合には、[キャンセル] をクリックしてください。

3 [地図更新] をクリックする。

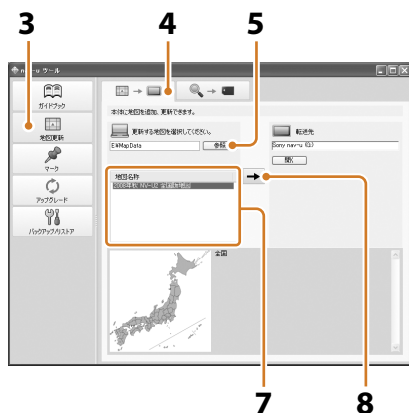
地図データ転送画面が表示されます。

4  をクリックする。

5 [参照] をクリックする。

6 本ディスクが挿入されているドライブ→「Map」フォルダーを指定して、[OK] をクリックする。

7 地図データを選択する。

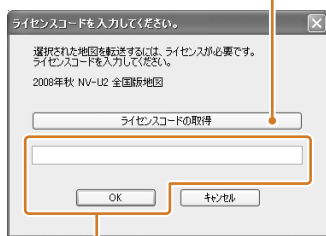


## 8 → をクリックする。

ライセンスコード入力画面が表示されます。

## 9 [ライセンスコードの取得] をクリックする。

インターネットブラウザが起動し、自動的にライセンスコード発行サイトが表示されます。



## 10 本書の表紙に記載されている DVD-ID を入力する。

DVD-IDはアルファベット大文字のみです。半角で入力してください。  
ライセンスコードが発行されます。  
詳しくはライセンスコード発行サイトに記載の手順に従ってください。

## 11 ライセンスコード入力画面で、取得したライセンスコードを入力し、[OK] をクリックする。

ライセンスコードはアルファベット大文字のみです。半角で入力してください。  
地図データの転送が始まります。  
転送には1時間程度かかります。転送に必要な時間はパソコンの環境によって異なります。  
転送が完了すると、確認画面が表示されます。

## 12 [OK] をクリックする。

地図データの更新が完了します。  
地図データの更新が完了したら、必ず続けて“nav-u”本体のファームウェアを更新してください。詳しくは、「**2** ファームウェアを更新する」(12ページ)をご覧ください。

### ご注意

- 転送中は他のアプリケーションを終了してください。
- 転送中は以下の操作をしないでください。データが壊れる可能性があります。
  - － パソコンの電源を切る、リセットする
  - － “nav-u” 本体の電源を切る、リセットする
  - － USBケーブルを抜く

次のページへつづく →

## ② ファームウェアを更新する

ファームウェアを更新する前に、以下のことを確認してください。

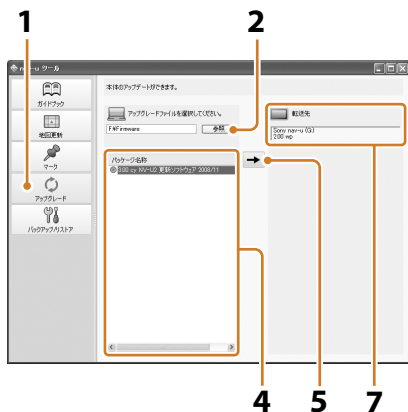
- 地図データを更新した。
- 本ディスクをパソコンのDVDドライブに入れている。
- “nav-u” 本体とパソコンをUSBケーブルで接続し、“nav-u” 本体の電源を入れている。
- nav-u ツール (PCアプリケーション) を起動している。

### 1 nav-u ツール (PCアプリケーション) 画面の[アップグレード]をクリックする。

更新画面が表示されます。

### 2 [参照]をクリックする。

### 3 本ディスクが挿入されているドライブ→「Firmware」フォルダーを指定して、[OK] をクリックする。



### 4 「3.00 □□ NV-U2 更新ソフトウェア 2008/11」\* を選択する。

\* □□にはアルファベット2文字が表示されます。

### 5 [→] をクリックする。

“nav-u” 本体へファイルの転送が始まります。

転送には5分程度かかります。転送に必要な時間はパソコンの環境によって異なります。

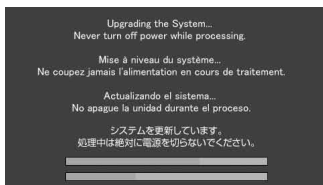
転送が完了すると、確認画面が表示されます。

## 6 [OK] をクリックする。

更新が始まり、“nav-u”本体の画面に進行状況が表示されます。

更新が完了すると、“nav-u”本体が自動的に再起動し、再度パソコンと接続状態になります。

パソコンの画面上に、バックアップの確認画面が表示された場合には、[キャンセル]をクリックしてください。



## 7 正しく更新されているか確認する。

nav-u ツール (PC アプリケーション) の更新画面の「転送先」に、バージョンが「3.00 □□」\*と表示されていることを確認します。

\* □□にはアルファベット2文字が表示されます。

## 8 “nav-u” 本体をパソコンから取りはずす。

タスクトレイの  (ハードウェアの安全な取り外し) → [USB 大容量記憶装置デバイス] をダブルクリックし、[Sony PND nav-u USB Device] → [OK] をクリックします。


“nav-u” 本体を安全に取りはずせる状態になり、パソコンの画面にメッセージが表示されたら、USBケーブルを抜きます。

ファームウェアバージョン3.00の更新内容と操作方法について詳しくは、「NV-U2ファームウェアバージョン3.00 操作ガイド」(PDF) をご覧ください。操作ガイドを見るには、本ディスクの「Firmware\_Manual」フォルダー内のファイルをダブルクリックします。

## ご注意

- 転送／更新中は他のアプリケーションを終了してください。
- 転送／更新中は以下の操作をしないでください。データが壊れる可能性があります。
  - － パソコンの電源を切る、リセットする
  - － “nav-u” 本体の電源を切る、リセットする
  - － USBケーブルを抜く

## 地図ソフトについて

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。  
承認番号 NV-U21J：平17総使、第598-332号
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。  
承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日
- この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法44条に基づく成果使用承認07-173)
- 本ソフトウェアに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号08-3)
- 本ソフトウェアに使用している交通規制データは、2007年4月現在のもので、本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしてください。
- 本ソフトウェアに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、株式会社ゼンリンは二次的著作物作成の使用実施権を取得していません。
- 本ソフトウェアに使用している交通規制データを無断で複製・加工・改変することはできません。
- VICIS<sup>®</sup>は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- 本ソフトウェアで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2008年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2008年1月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な場合がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転してください。
- 施設電話番号検索データはタウンページをもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- VICISリンクデータベースの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトウェアは、全国47都道府県のVICISレベル3対応データを収録しております。VICISによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印等)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

## 本ソフトウェアの情報について

本ソフトウェアは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいています。

- 道路：2008年4月（高速・有料道路）/  
2008年1月（国道・都道府県道）
- 交通規制\*：2007年4月
- 住所検索：2008年3月
- 施設電話番号検索：2008年3月
- ジャンル検索：2008年3月
- 高速・有料道路料金：2008年4月

\* 交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

## 検索データについて

本ソフトウェアには、以下のデータが収録されています。

- 「住所」検索：全国の「号」まで
- 「電話番号」検索：約1000万件
- 「名称」検索：約1000万件
- 「ジャンル」検索：約200万件
- 「最寄」検索：約1000万件

## 地図に表示される記号や道路の色について

### 地図表示記号の例

-  都道府県庁舎 / 北海道支庁庁舎 (オレンジ色)
-  市役所 / 特別区庁舎 (黄色)
-  町村役場 / 政令指定都市区役所庁舎
-  消防署 (含む: 分署 / 支署 / 出張所)
-  工場
-  港
-  マリーナ
-  史跡 / 旧跡、観光名所
-  城跡
-  スタジアム
-  運動施設
-  城 (城郭) / 天守閣
-  山頂
-  自衛隊
-  墓地
-  サッカースタジアム
-  大学
-  高等学校

### 立体ランドマークの例

-  東京駅
-  六本木ヒルズ (森タワー)
-  ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
-  東京タワー
-  厳島神社 (大鳥居)
-  姫路城
-  鹿苑寺金閣
-  出雲大社 (本殿)
-  横浜ランドマークタワー

### 高速情報アイコンの例

-  公衆電話
-  トイレ
-  障がい者施設
-  軽食

-  レストラン
-  郵便ポスト
-  名産
-  宿
-  銀行キャッシュコーナー

### 主な道路の表示色

地図画面でメニューボタンをタッチして、「編集・設定」タブ→「設定」→「地図表示」→「地図カラー」で、設定を変更した場合は、変更した色で表示されます。

以下の説明は、標準(昼)色です。

- 青色：高速道路、有料道路
- 赤色：国道 (経路対象 / 経路対象外ともに)
- 緑色：都道府県道、主要地方道 (経路対象 / 経路対象外ともに)
- 黒：フェリー航路



本ディスクについてのお問い合わせ先は、裏表紙をご確認ください。

## ディスクの取り扱い上のご注意

### 取り扱いかた

- 記録面に手を触れないように持ちます。
- 紙やシールを貼らないでください。

### 保存

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高い場所には置かないでください。特に夏季、直射日光下で閉め切った車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので、絶対に放置しないでください。
- ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに重ねたり、立てかけておくと変形の原因になります。

2008年11月発行

製作・発行／株式会社ゼンリン

© 2007.TMT

© 2007 財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2008 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2008 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© 2008 AREX CO., LTD.

© 2008 ZENRIN CO., LTD.

© ジオ技術研究所

“nav-u” および **nav-u** は、ソニー株式会社の商標です。





## 地図の内容についてのお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター



**0120-210-616**

受付時間：10:00～17:00

月～金曜日（祝日、弊社指定休日は除く）

FAX番号：**093-471-4401**

受付時間：24時間受付

## VICSについてのお問い合わせ先

文字表示（レベル1）、簡易図形表示（レベル2）、VICSの概念、サービス提供エリアに関して

### VICSセンター（ユーザー相談室）

電話によるお問い合わせ

電話番号：0570-00-8831（全国から市内通話料金でご利用になれます）

受付時間：9:30～17:45（土日、祝日を除く）

FAXによるお問い合わせ

FAX番号：(03) 3592-5494（東京）

受付時間：24時間

また、VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などはホームページ（URL：<http://www.vics.or.jp/>）でご覧いただけます。

## “nav-u” 本体の取り扱いなどに関するお問い合わせ先

### ■ ホームページ

URL：<http://www.sony.jp/products/me/>

サポートのページには、FAQ（よくあるご質問）やアップグレード/更新地図のご案内などが掲載されています。

### ■ ソニー使い方相談窓口

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

**使い方** フリーダイヤル……………0120-333-020

**相談窓口** 携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2511

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

**「307」+「#」**

を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

**FAX（共通）**

0120-333-389

受付時間

月～金：

9:00～20:00

土・日・祝日：

9:00～17:00